

第15号2004年1月

発行 日本共産党岡山市議団

〒.700-8544 岡山市大供1-1-1

岡山市役所内

TEL (086)803-1000

内線 4370・4371

FAX 234-9388 (直通)



# いなば泰子 ニュース

## 新年ご挨拶申し上げます

新年あけましておめでとうございます。今年も反戦平和の運動が大きな課題になりそうです。皆さんと一緒に取り組んでいきます。

さて十二月定例市議会は十二月二十一日に閉会しました。私の質問からご報告します。なお『岡山市政ニュース』（日本共産党岡山市議団発行）をご覧されれば、今回の市議会の概要がおわかりいただけると存じます。

稲葉泰子



### 子どもの育ちを 保障する児童クラブを

子どもを育てながら、働きつづけたという親の素朴な願いが学童保育つくり運動となって、保護者と、指導員の粘り強い運動で、今では、一学区一クラブはもちろんのこと、それ以外にも、保育園等でもみとめられるようになっていきます。一昨年だされた「放課後健全育成事業」の中で、そして市長も子育て支援と位置づけて、議会で再三再四、前向きな答弁を繰り返しています。しかし、現実はそのに見合った児童クラブの位置づけになっていません。私は十一月議会でその点を特に強調しました。

指導員の身分保障の問題、一クラブ百二十名の希望者を抱える大規模クラブはどうするのかという問題、障害を持った子どもの放課後保障の問題を浮き彫りにしました。一番目に指導員の研修等を位置づけること、子どもへの育ちの保障として教育力が問われながら社会保険や雇用保険が保障されていません。国の補助金は「非常勤配置」という位置づけにもかかわらず市としての位置づけのないことがはっきりしました。

一番目に一クラブ八十〜九十名という大きなクラブが次々と誕生していても一学区に二クラブは必要ではありませんが、議会の答弁は「クラブ室の増築」という範囲にとどまりました。二番目に障害を持った子どもの放課後保障への補助金（年三十五万円）の増額と障害児児童クラブの増設は急務です。その場合、三年生までというくりそのものがナンセンスであること、生活の質の問題も含めて長いスパンで考えてほしいことを訴えました。

#### 新年のスケジュール

1月	11日	消防出初め式
		成人式 市民会館
	13日	臨時議会
	17日	福祉オンブズ岡山
	18日	住基ネット学習会
	24日	身体障害者グループホームを作ろう学習会
2月	7～9日	自治体政策セミナー
	25日	2月議会本会議
	28・29日	ビキニデー集会